

歴史散策 コース

約 5.5km



高岡市では、ここに笑顔の毎月 25 日は「たかおか健康づくりの日」としています。
この日はご自身やご家族で、地域で、健康づくりに取り組みましょう。

みどころ

中田の見所は、このウォーキングコースから外れた所にも沢山あります。
河合平三の開いた「混放洞」そして、中越鉄道を開く為に尽力を注いだ、衆議院議員
島田孝之の顕彰碑と生家。又、善興寺は棟方志功との交流があって、その作品もあります。

① つねくにいちりづか 常国一里塚

江戸時代に巡見上使往来が通っていた常国に「一里塚」があり、加賀藩内でも重要な往還で「中田通り」と言われていた。



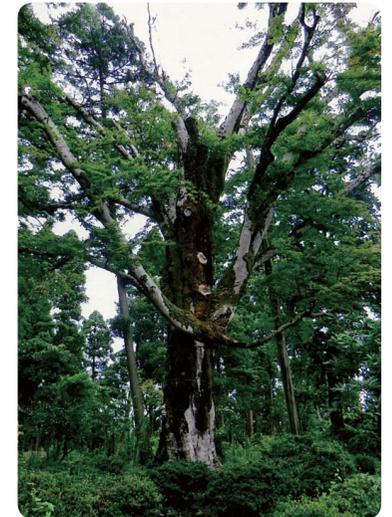
② ゆみ しょうす 弓の清水 市指定記念物(史跡)

寿永3年(1183年)、般若野の戦いで源氏の兵士たちがどの渴きを訴え、木曾義仲が「南無八幡大菩薩」と唱え弓を引いて大地に放つと、その地点から清水が湧いたという。



③ しょうやとう 常夜燈

庄川の両詰めで、渡船場を照らしていた灯り、木の橋がかけられてから不要になった。今は常国神社にある。



④ うんげんじ おお 運源寺の大力エデ 県指定天然記念物

樹齢500年。秋の紅葉は、枝により遅速があり「五色のモミジ」として、近在の人々に親しまれている。